花と緑と若者の住む　互いに支え合う心豊かなまち

広報だいご

No.711

DaigoTown

November 11 2017

主な内容

- 平成28年度大子町健全化判断比率及び資金不足比率を公表します… 2
- 大子広域公園防災設備の紹介…… 3
- 大子清流高校生の受入家庭を募集します… 5
- 広報レッドエンジェルス……14
- イベントお知らせ……16、17
- フォトだいご……18

袋田の滝キャラクター　たき丸

平成28年度

大子町健全化判断比率及び資金不足比率を公表します

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、地方公共団体は、毎年度、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率の４つの比率からなる健全化判断比率並びに公営企業の資金不足比率を議会に報告し、公表することとされています。

本町におきましても、平成２８年度健全化判断比率及び資金不足比率を算定しましたので，次のとおり公表します。

いずれの比率においても、財政状況は『健全』と判断されます。

※各比率が一つでも下記判断基準を超えますと、財政健全化計画等を策定したうえでの行財政運営を行うこととなり、地方債の借入れなどにおいては制約を受けることとなります。

1 健全化判断比率

（単位：%）

区　分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
大子町の財政健全化判断比率	—	—	3.8	26.3
早期健全化基準	14.44	19.44	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

※１　実質赤字比率とは、一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率です。

※２　連結実質赤字比率とは、全会計を対象とした実質赤字額又は資金不足額の標準財政規模に対する比率です。

※３　実質公債費比率とは、一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率です。

※４　将来負担比率とは、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率です。

※５　標準財政規模とは、地方公共団体が通常水準の行政活動を行う上で必要な一般財源の規模です。

●大子町に実質赤字額及び連結実質赤字額はありませんでした。

●実質公債費比率及び将来負担比率はどちらも基準を下回っておりますが、前年度に比べ実質公債費比率は 0.8 ポイント減少し（H27：4.6%）、将来負担比率は 15.3 ポイント減少しました（H27：41.6%）。

実質公債費比率の減少要因としては、中期的な財政計画を立てたうえでの予算執行、対象となる債務負担行為等が行われていないことなどが挙げられ、将来負担比率の減少要因としては、退職手当負担見込額の減少や、充当可能基金積立額の増加によることなどが挙げられます。

大子町近隣市町村の健全化判断比率の状況

近隣市町村	実質公債費比率 ＊早期健全化基準25.0%
高萩市	12.5
城里町	12.0
水戸市	9.1
常陸大宮市	7.8
北茨城市	7.5
那珂市	6.5
常陸太田市	4.5
東海村	4.0
大子町	3.8
日立市	-1.1

【県内最高】境　町　15.7

【県内最低】日立市　-1.1

近隣市町村	将来負担比率 ＊早期健全化基準350%
北茨城市	102.7
水戸市	93.0
高萩市	78.1
城里町	70.4
大子町	26.3
常陸大宮市	21.4
那珂市	16.2
常陸太田市	－
東海村	－
日立市	－

【県内最高】境　町　136.6

【県内最低】日立市ほか　－

大子町は４４市町村のうち、実質公債費比率については４０位、将来負担比率については２８位です。
（順位は指標上好ましくない方からの順位です。）

2 資金不足比率

区　分	水道事業会計	浄化槽整備事業特別会計
大子町の資金不足比率	—	—
経営健全化基準	20.00	20.00

※資金不足比率とは、公営企業会計を対象とした資金不足額の事業規模に対する比率です。

●本町が経営する２特別会計（水道事業会計、浄化槽整備事業特別会計）に資金不足額は生じませんでした。

■問合せ　財政課　財政担当　☎72-1119

大子広域公園防災設備の紹介

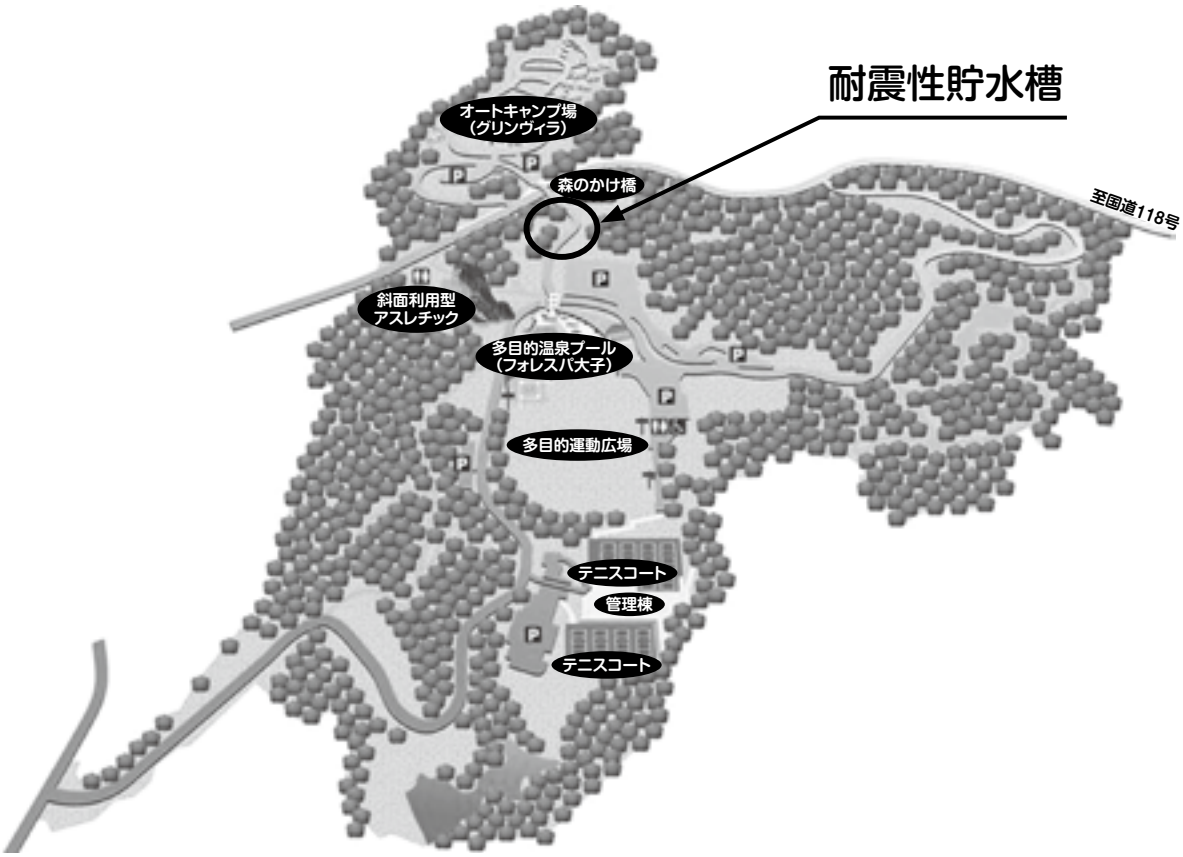
大子広域公園は、災害時の避難場所に指定されています。そのため、豪雨や地震など災害時の断水対策や夜間避難など対応強化を図るため、防災設備の整備を進めています。

⊕ 大子広域公園に設置している主な防災設備 ⊕

①耐震性貯水槽（非常用蛇口：３ケ）
災害時、飲料水や生活用水などとして活用します。

②ソーラー照明灯（公園内：４５基）
太陽エネルギーを利用して発電できる照明。停電時に備えています。

耐震性貯水槽設置箇所



【問合せ】
・大子広域公園の整備に関すること
茨城県常陸大宮土木事務所大子工務所　道路河川整備課　☎ 72-1714
・耐震性貯水槽の運用に関すること　役場建設課　☎ 72-2611

ニュースだいご

ご長寿おめでとうございます

大子町では、敬老祝事業として、７５歳以上の方（昭和１８年3月３１日以前に生まれた方）を対象に、敬老祝品として商品券を贈り長寿をお祝いしました。

今年度は、４，５６９人の方が対象となり、そのうち１００歳を達成された方は５人でした。

これらかも、ますます健やかにお過ごしください。

なお、商品券は平成３０年１月３１日までの利用期限となりますので、お早めにご利用ください。

大子町・矢祭町交通安全合同テント村が実施されました

９月２０日に、国道１１８号線（七曲り付近）で大子町と矢祭町による交通安全合同テント村が実施され、参加者がドライバーに交通安全を呼びかけ、啓蒙品を配布しました。

原子力災害時における協定を結びました

９月２１日に、役場庁議室において「原子力災害時における常陸太田市民の県内広域避難に関する協定」の調印式が実施され、大子町と常陸太田市による協定が締結されました。

この協定は、東海第二発電所において原子力災害が発生した場合又は発生する恐れがある場合に、常陸太田市民の受入れなどを円滑に進める目的で結ばれました。

大子町固定資産評価審査委員辞令交付式

１０月１２日に、役場町長室において大子町固定資産評価審査委員の辞令交付式が行われ、佐久間勝海さん（塙）が再任しました。

佐久間さんは平成２０年から同委員会の委員として努め、今回で４期目となります。

おいしいお米を子どもたちに

９月２６日に、役場庁議室において、「奥久慈の恵　うまかっぺ米」の贈呈式が行われ、常陸農業協同組合代表理事会長の野上昭雄会長から精米が贈呈されました。

今年度は１６０ｋｇの精米をいただき、１０月３日の給食で子どもたちに提供されました。

大子清流高校生の受入家庭を募集します

大子清流高校の「農林科学科」では、自宅からの通学が困難な町外出身の生徒を受け入れてくださる家庭（身元引受人）を募集しています。将来の地域を担う大子清流高校生の受入れにご協力をお願いします。受入れに関心のある方は、大子清流高校又はまちづくり課にご連絡ください。

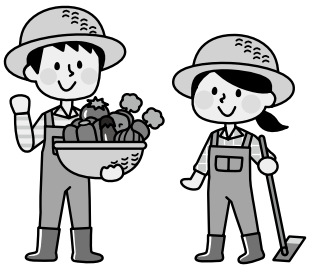
●生徒の受入れに関するQ&A

Ｑ１．受入れの時期、人数、期間は？
Ａ１．平成３０年４月からの予定です。生徒１人について、できるだけ長期（１年以上）の受入れをお願いしています。

Ｑ２．受入家庭の要件は？
Ａ２．町内にお住まいの方で、生徒の日常生活の全般的な面倒（食事の提供を含む。）を見てくださる方としています。

Ｑ３．受入れに係る経費は？
Ａ３．毎月定額（家賃、光熱水費、食費等込み）で生徒の保護者が負担します。

●大子清流高校の農林科学科



大子清流高校の農林科学科には、牛・鶏の飼育、野菜・草花・果樹などの栽培や販売、収穫物の食品加工技術などについて学ぶ「農業科学コース」、森林経営や測量など林業の現場技術、八溝杉・漆等を利用した木材加工やきのこ栽培、昆虫飼育などについて学ぶ「森林科学コース」の２つのコースがあります。

■問合せ　大子清流高等学校　☎72-0079
　　大子町役場　まちづくり課　☎72-1131

大子町
国体通信
vol.5

いきいき茨城ゆめ国体2019

第74回国民体育大会　翔べ　羽ばたけ　そして未来へ

カヌー体験・カヌー教室を開催

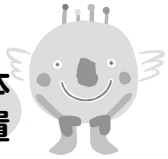
７月下旬から８月上旬にかけて、南中学校・大子中学校・大子清流高校・大子西中学校のプールを利用してカヌー体験を開催しました。また、９月２日には久慈川（大字頃藤地内）でカヌー教室を開催しました。参加した皆さんはすぐに上達し、自由自在にカヌーを漕ぎ楽しんでいました。

花いっぱい運動試行栽培を実施

町内各小中学校にサルビアの栽培を依頼し、平成31年の国体に向け、試行栽培を実施しています。

各学校で大切に育てた応援メッセージ付きのプランターをリフレッシュセンター前に飾花しました。

いきいき茨城ゆめ国体応援募金箱の設置



大子特別支援学校の生徒さんによって作製された募金箱が、町民課窓口と大子町社会福祉協議会（まいん内）に設置されています。みなさんのご協力をお願いします。

Ｆａｃｅｂｏｏｋページ
「いいね！」お願いします。
大子町国体情報を随時更新！
https://www.facebook.com/daigo.74kokutai

【問合せ】
第74回国民体育大会大子町実行委員会事務局
（教育委員会事務局　国体推進室内）
TEL：72-1148　FAX：72-2016

輝く大子の子どもたち 第31回

大子町立 生瀬小学校

子どもの夢と笑顔とともに
花と緑につつまれ　笑顔あふれる
楽しい学校自然体験活動

本校は「生瀬緑の少年団」として、学校林「ふれあいの森林」において、自然に親しみ、緑を愛し、緑を守り育てる活動を行っています。現在、児童手作りの巣箱を設置したり、ベンチやテーブルを設置したりして整備が進んでいます。その他、木々の香りや鳥のさえずりを聞きながら、生活科や総合の時間の学習、朝の読み聞かせや児童主体の音楽集会、落ち葉拾い等の活動に取り組んでいます。

やまびこ池

昨年度創立３０周年記念事業として、ＰＴＡを中心に学校ビオトープ「やまびこ池」を整備していただきました。現在、鯉やメダカ、サンショウウオなど多くの生き物がおり、児童が餌やりを行っています。児童にとって、生き物や自然と身近に触れ合えるため、観察する時間を楽しみにしています。

保小中連携

本校では、学区内の小生瀬保育所と連携し、子どもたちの教育活動がより豊かになるように努めています。毎年、小学校の児童が保育所で保育士体験を行い、福祉についての関心を高めたり、保育所の児童が小学校で体験入学を行い、安心して入学できるようにしたりと、交流を深めています。

また、中学校の先生を講師としてお呼びして、小学校で出前授業を行っていただいています。陸上競技や図工、音楽の指導と、専門的な知識を生かして、小学生にもわかりやすく教えていただき、児童も楽しみにしています。

やまびこ祭

勤労体験の一環として実施している活動の一つが、稲作です。校外にある「やまびこ水田」を利用して、５月の田植えから、稲刈り、脱穀等を地域の老人会の方々、保護者の協力を得ながら全児童で行っています。収穫したお米は、「やまびこ祭」で餅つきをして、おいしくいただきます。また、「やまびこ祭」では地域の先輩方とうどん打ちやわら縄もじりの体験等も行っています。

■問合せ　教育委員会事務局　学校教育担当　☎ 79-0170

地域おこし協力隊活動報告 vol.42

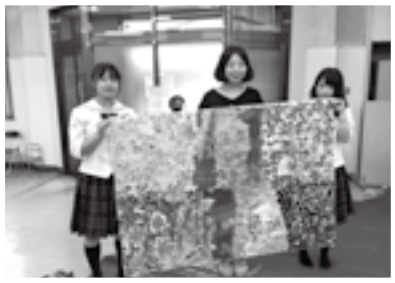
隊員氏名　舩木　裕美子（ふなき　ゆみこ）

【夏休み子ども教室を開催しました】

地域おこし協力隊二期生の私、舩木は、地域の皆様のご協力をいただきながら、３回目の夏休み子ども教室を開催し、無事終了することができました。夏休み子ども教室は、地域の先輩方からものづくりを教わる教室で、子どもたちの夏休み期間中１３回開催しました。今までの、奥久慈憩いの森の永瀬所長、菊池紀久子さん、見代キミ子さん、森のおはなし会の皆様７人に加わり、生瀬小学校の６年生男子や大子清流高等学校 JRC 部６人の生徒と３人の先生達が、指導者として参加してくださいました。

そしてなんと、大子警察署の交通課のお巡りさんの参加協力もありました！協力隊の仲間も忙しい中、同期の友常隊員と新人の菊池隊員、大子ロケッツ（仮）の玉守隊員や坂尾隊員の協力もあり、参加した子ども達もとても楽しめた夏休み子ども教室となりました。

冬休みも、子ども達が楽しめる子ども教室を考えておりますので、ものづくりが得意な方は是非、地域おこし協力隊事務所、舩木までご連絡ください。



隊員氏名　坂尾　礼太（さかお　れいた）

みなさん、こんにちは！大子町の楽器のお兄さんの坂尾礼太です。

牛久市から大子町に移住してきて早６か月が過ぎました。現在は先輩隊員である舩木隊員に同行し、同じく大子ロケッツ（仮）の根本隊員と共に町内小学校５校の放課後子ども教室に参加させて頂いたり、地域のイベントに演奏出演やスタッフとして参加したりしたことで、たくさんの方と出会う事ができました。

大子ロケッツ（仮）は現在、大子温泉保養センター「森林の温泉」にて毎月第２土曜日と第４金曜日に定期公演を開催しています。

今後も徐々にではありますが、町内で定期イベントを増やしていければと思います。

これからも大子町が元気になるように活動していきますので、皆さんの応援よろしくお願いします。

地域おこし協力隊 facebook ページ　https://www.facebook.com/daigo.chiikiokoshi

■問合せ　まちづくり課　まちづくり担当　☎ 72-1131
観光商工課　観光商工担当　☎ 72-1138

～シリーズ～
ごみの現場から

ごみの減量と資源化に取り組んでいます。

わたしたちの毎日の生活から出るごみの処理は、皆さんが集積所に出すところから始まります。

収集した燃えるごみは、環境センターで焼却処理等を行い、焼却灰は最終的に埋め立てられます。燃えないごみは、ペットボトルや新聞、空き缶などの資源物、小型家電、粗大ごみなどに分別され、ほとんどがリサイクルされます。

ごみの減量には、マイバックの利用や「ごみ減量の３R」の実践、ごみの分別と資源化が特に有効ですので、皆さんのご協力をお願いします。

【ごみ減量の３R】
Reduce（リデュース）・・ごみの抑制
Reuse（リユース）・・・・再使用
Recycle（リサイクル）・・再生利用

～容器包装プラスチック類編～

『容器包装プラスチック』とは？

「容器」とは商品を入れるもの（袋を含む）、「包装」とは商品を包むもので、中身の商品を使った後、不要となるプラスチック製の容器や包装のことをいいます。例えば、食品などの包装フィルム、惣菜や生鮮食品などのトレイ・パック、カップ麺やコンビニ弁当などの容器、マヨネーズや歯磨き粉などのチューブ類、シャンプーや洗剤のボトルなどです。

目印はプラマーク

出し方のルール

・中身を使い切ってから出しましょう。
・汚れている場合は、食器を洗ったあとの残り水などを利用して軽くすすぐか、ふき取ってから出しましょう。
・汚れが落ちないものや中身が残っているものは、燃えるごみに出しましょう。
・容器包装プラスチック以外のものは混ぜないでください。・・・（例）レジ袋、CD・ビデオテープ（ケース含む）、プラスチック製のおもちゃ、文房具、スポンジ、歯ブラシ、タッパー等
・町指定の袋はありませんので、ビニール製の袋等に入れて回収ボックスに出しましょう。

回収場所

各地区コミュニティセンターや役場・中央公民館などの公共施設に回収ボックスを設置しています。

大子地区	大子町役場	生瀬地区	生瀬コミュニティセンター
	文化福祉会館まいん		旧生瀬コミュニティセンター
	アメニティ本町	袋田地区	袋田コミュニティセンター
	町営磯部住宅		町営ふくろだ駅前住宅
依上地区	依上コミュニティセンター		町営北田気第２住宅
佐原地区	佐原コミュニティセンター		中央公民館
黒沢地区	黒沢コミュニティセンター	頃藤地区	上小川コミュニティセンター
宮川地区	宮川コミュニティセンター		町営上小川住宅
	町営えのき台住宅	下小川地区	下小川コミュニティセンター

大子町では、平成２７年度から容器包装プラスチック類の分別回収を始めましたが、年間回収量が５ｔ前後と、なかなか回収量が増加しない状況です。

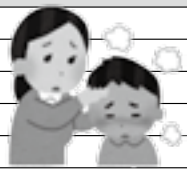
燃えるごみから容器包装プラスチック類を分別することで、資源物としてリサイクルできるほか、燃えるごみの減量や町指定ごみ袋（黄色）の削減につながりますのでご協力をお願いします。

■問合せ　生活環境課　☎76-8802
　　環境センター　☎72-3042

早めの対策が大切！
インフルエンザを予防しよう！！

☆インフルエンザと普通の風邪はどう違うの？

インフルエンザ	かぜ
12月～3月が流行シーズン	流行シーズンはなく1年中かかる
38℃以上の発熱や頭痛	微熱
咳、のどの痛みなどの症状	咳、鼻水やのどの痛みなどの症状
関節・筋肉の痛みなどの全身的症状	全身症状はあまり見られない
感染力は強い	感染力は弱い



☆こんな人は特に注意！

重症化しやすいハイリスクグループ

・乳幼児　・高齢者　・妊婦　・持病がある人（呼吸器・心臓・腎臓・肝臓の慢性疾患、糖尿病などの代謝異常の疾患など）

※抵抗力の弱い乳幼児や高齢者は、感染しやすく重症化しやすいため注意が必要です。

※感染しないためには、一人一人がきちんと感染予防をすることが大切です。

☆インフルエンザはどうやって感染するの？

・飛沫感染……感染者のくしゃみや咳の飛沫が飛び散り、そこに含まれるウイルスを吸いこみ感染。
満員電車や繁華街、学校など、人が多く集まる場所

・接触感染……ドアノブや手すりなどに接触することで手にウイルスがつき、その手で目や口をさわり、粘膜から侵入して感染。電車やバスのつり革、電気のスイッチ、ドアノブなど。

☆効果の高い感染予防策は、何をしたらいいの？

・インフルエンザ予防の基本は、ウイルスを体内に入れないことと、規則正しい生活をして体の抵抗力を高めることです。

感染予防の基本は、「手洗い」です！！

★正しく手洗いをしましょう。外出後には、必ず石けんで30秒以上しっかり洗いましょう。
（アルコール消毒だけでは、効果はありません。手洗い後に、アルコール消毒をしましょう。）

＜健康管理＞

★こまめに「うがい」をしましょう。洗浄効果のほか、のど粘膜が潤うのでウイルス防御力がアップします。

★規則正しい生活を送りましょう。睡眠と食事をしっかりとり、適度に運動してストレスを溜めない生活が、体の抵抗力を高めます。

＜環境づくり＞

★人混みを避けましょう。

★ワクチン接種を有効に活用しましょう。

★部屋はこまめに換気し、加湿器等を使用し乾燥を防ぎましょう。

＜咳エチケット＞

★咳やくしゃみをした際に飛沫と一緒にウイルスが放出されるので、周囲の人への感染を防ぐためにも、マスクを着用して、「咳エチケット」を心掛けましょう。

★咳やくしゃみが出たら、他の人にうつさないために、マスクをしましょう。

★咳やくしゃみをする時は、ハンカチ等で口や鼻を覆い、他の人から顔をそむけましょう。

★鼻水や痰などを含んだティッシュは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。

☆予防接種が無料で受けられます

・中学3年生までのお子さん、妊婦及び65歳以上の方は、インフルエンザの予防接種を無料で受けることができます。詳しくは健康増進課までお問い合わせください。

☆かかったかな？と思ったら…

・38℃以上の発熱があり、咳、のどの痛み、関節痛・筋肉痛など、インフルエンザと思われる症状が現れた時は、すぐに医療機関を受診しましょう。

☆自宅療養でも注意が必要です

・周りの人にうつさないことが大切です。自宅で療養する場合には以下のことに注意しましょう。

◇感染した人も、家族や周りの人もマスクをする。
◇こまめに手洗いやアルコール消毒をする。
◇感染した人はなるべく家族と別室で過ごす。
◇脱水にならないよう水分を補給する。
◇栄養バランスのよい食事をとり、十分に睡眠をとる。
◇熱が下がっても1～2日間は外出を控える。
◇1時間に1回程度、こまめに換気する。

■問合せ　健康増進課　健康増進担当　☎72-6611

国民年金豆ちしき

～国民年金保険料控除証明書について～

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において全額社会保険料控除の対象になり、その年の１月１日から１２月３１日までに納付した保険料が対象となります。この社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。

このため、１月から９月末までの間に国民年金保険料を納付した方については、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が１１月上旬（１１～１２月末までに初めて保険料を納付した方には、来年２月上旬）に日本年金機構から送付されますので、年末調整や確定申告まで大切に保管してください。

なお、家族の国民年金保険料を納めた場合も、納めた本人の社会保険料控除に加えることができます。申告の際には、家族宛てに送られた控除証明書を添付してください。

また、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が届かない場合又は紛失した場合は、水戸北年金事務所へ再発行の手続をお問い合わせください。

■問合せ　水戸北年金事務所　☎029-231-2381
町民課　国保年金担当　☎76-8125

情報掲示板

講演会のお知らせ

アルコールは、生活に豊かさと潤いを与えるものである一方で、不適切な飲酒はアルコール健康障害の原因となります。

ぜひこの機会に、アルコール関連問題について考えてみませんか。

◆日　時　１２月１日（金）１３：３０～１５：３０
◆場　所　那珂市総合センターらぽーる視聴覚室（２階）
◆内　容　「アルコール健康障害を考える　～アルコールについて知ってほしいこと～」
　講師　杵渕　洋司氏
◆対象者　一般の方（どなたでも）、保健医療福祉関係者等
　※先着７０人まで
◆費　用　無料
◆申　込　１１月１５日（水）までに、電話で申し込みください。

■申込み・問合せ　茨城県常陸大宮保健所　☎0295-55-8424

退職金の準備を中小機構がお手伝いします

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

制度の特長

① 経営者のための退職金制度
小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

② 掛金は全額所得控除
掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

③ 受取時も税制メリット
共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能
契約者（一定の資格者）の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止
共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧下さい

中小機構　TEL:050-5541-7171（共済相談室）　小規模企業共済　検索　www.smrj.go.jp/skyosai

カレンダー 2017 霜月 11 November

CALENDAR

連絡先

㊌	中央公民館	72-1148
㊍	保健センター	
㊐	役場庁議室	
一会	役場第一会議室	
二会	役場第二会議室	
1分	役場第1分室	
2分	役場第2分室	
㊗	議会事務局	72-1115
㊎	総務課	72-1114
㊏	まちづくり課	72-1131
㊓	観光商工課	72-1138
㊒	財政課	72-1119
㊔	税務課	72-1116
㊕	農林課	72-1128
㊖	建設課	72-2611
㊘	福祉課	72-1117
㊙	地域包括支援センター	72-1175
㊚	健康増進課	72-6611
生環	生活環境課	76-8802
㊛	衛生センター	72-3076
㊝	環境センター	72-3042
㊞	町民課	72-1112
㊟	会計課	72-1118
㊠	消防本部	72-0119
㊡	水道課	72-2221
㊢	生涯学習担当	72-1148
㊣	学校教育担当	79-0170
㊤	国体推進室	72-1149
㊥	社会福祉協議会	72-2005
㊦	文化福祉会館「まいん」	72-2005

救急協力当番病院

月日	病院
10月30日㈪～11月 5日㈰	保内郷メディカルクリニック
6日㈪～ 12日㈰	久保田病院
13日㈪～ 19日㈰	慈泉堂病院
20日㈪～ 26日㈰	保内郷メディカルクリニック
27日㈪～12月 3日㈰	久保田病院

慈泉堂病院 ☎72-1550
久保田病院 ☎72-0023
保内郷メディカルクリニック ☎72-0179

日付	行事名	場所	時間	対象者	担当課
1日(水)	心配ごと相談	㊦	13:00～15:00	一般	㊥
2日(木)					
3日(金)	文化の日				
4日(土)					
5日(日)					
6日(月)	お知らせ版11月6日号発行				
	健康教室	㊦	13:30～15:00	一般	㊍
7日(火)	定期健康相談	㊍	13:30～15:00	一般	㊍
8日(水)	飲用井戸水水質検査	㊍	10:00～11:00	一般	㊍
9日(木)					
10日(金)	巡回労働相談	㊗	10:00～14:30	一般	㊓
11日(土)					
12日(日)	結婚相談会	㊦	10:00～15:00	一般	㊏
13日(月)					
14日(火)	定期健康相談	㊍	13:30～15:00	一般	㊍
15日(水)	心配ごと相談	㊦	13:00～15:00	一般	㊥
16日(木)					
17日(金)					
18日(土)					
19日(日)					
20日(月)	広報だいご12月号発行				
	お知らせ版11月20日号発行				
	健康教室	㊦	13:30～15:00	一般	㊍
21日(火)	1日年金事務所(出張年金相談)	二会	10:00～14:00	要予約	
	(予約先：水戸北年金事務所☎０２９－２３１－２２８２)				
	定期健康相談	㊍	13:30～15:00	一般	㊍
22日(水)					
23日(木)	勤労感謝の日				
24日(金)	いばらき就職支援センター出張相談	㊗	10:00～15:00	一般	㊓
25日(土)					
26日(日)					
27日(月)					
28日(火)	定期健康相談	㊍	13:30～15:00	一般	㊍
29日(水)					
30日(木)					

※事業によっては、12：00 ～ 13：00 が昼休みとなります。あらかじめご了承ください。
※主な行事等を掲載しましたが、日時等が変更となる場合もあります。

11月の納付のお知らせ

税務課 ☎72-1116

◆国民健康保険税 第５期
◆介護保険料 第５期
◆後期高齢者医療保険料 第５期

納期限は 11月30日(木)です。

11月の広域無料法律相談のお知らせ

総務課秘書職員担当 ☎72-1113

日 時 11月9日(木) 13:30～16:30
会 場 トコトコ大田原３階市民交流センター(大田原市中央１－３－１５)
予約先 大田原市総務課 ☎0287-23-1111
11月2日(木)から予約を受け付けます。(先着１８人)

延長窓口のお知らせ

毎週水曜日 午後７時まで

＊町民課 ☎72-1112 ＊福祉課 ☎72-1117
＊税務課 ☎72-1116

取扱いができない業務もありますのでご了承ください。
詳しくは各担当課に事前にお問い合わせください。

町の人口と世帯

(平成29年10月１日現在) (前月比)

★人口	17,868人	(－30)
男	8,764人	(－17)
女	9,104人	(－13)
★世帯数	7,485戸	(－7)

11月 今月のイベント

開催期間	イベント名	お問い合わせ先	
5日	佐原地区産業文化祭	佐原コミュニティセンター	☎78-0002
11日	定例探鳥会と芋煮会	奥久慈憩いの森	☎76-0002
11日	うるしの日フェスタ２０１７	NPO法人　麗潤館	☎76-8777
11日、12日	JA祭り	JA常陸農業協同組合	☎72-1191
13日	県民の日イベント（施設優待）	観光商工課	☎72-1138
19日	ひょうたんで遊ぼう	奥久慈憩いの森	☎76-0002
19日	町民グラウンドゴルフ大会	教育委員会事務局生涯学習担当	☎72-1148
19日	槙野地おやきの里大感謝祭	おやき学校	☎78-0500
26日	茶の里公園新そばまつり	奥久慈茶の里公園	☎78-0511
11月3日～26日	２０１７大子来人～ダイゴライト～	大子町観光協会	☎72-0285

※各イベントの詳細については事前にお問い合わせ先にご確認ください。

Pick Up

11月3日～26日

2017大子来人 ～ダイゴライト～

赤や黄色など、色とりどりの紅葉が渓谷を飾る秋の袋田の滝は見応えが満載です。そんな袋田の滝の魅力をさらに引き出すライトアップが今年も開催されます。昼間とはまた違った滝をお楽しみください。

また、１１月１３日の県民の日には、トンネル利用料が無料になりますので、ぜひご来場ください。

広報 第23号 レッドエンジェルス

発 行 日　平成 29 年 10 月 20 日
編集・発行　大子町消防団
作　　成　レッドエンジェルス広報部
消防本部内　大子町池田 2626
☎ 0295-72-0119

第68回茨城県消防ポンプ操法競技大会県北地区大会

9月24日　日立市消防拠点施設を会場に県北地区大会が行われ、大子町からは第3分団（佐原地区）が出場しました。

選手を始め各関係者の長きにわたる練習の成果が十分に発揮された大会となりました。

ポンプ車操法の部
準優勝
優秀選手賞
3番員　菊池 貴弥さん

小型ポンプ操法の部
敢闘賞
優秀選手賞
1番員　戸村 裕一さん

大子町防災訓練

7月30日　大子町地域防災計画に基づき、水害および土砂災害の発生を想定した情報伝達、避難訓練等、各種訓練を実施しました。

◆第5分団　分団長　岡田 幸雄

集中豪雨による水害や土砂災害が多発する昨今。
「大子町防災訓練」で老人福祉施設の避難訓練に参加し、自助共助公助の大切さを再認識いたしました。

『自　助』荒天時、避難に時間を要する世帯の方は、第一に命を守るためにも、早めの準備と避難行動を！
『共　助』皆さんには近所・親戚・知り合いの方々に、早めの準備と避難の声掛けと避難の支度を！
『公　助』役場・警察・消防や我々消防団に連絡を！

夏季消防訓練

8月20日　西金地区にて夏季訓練が行われました。（関東商工株式会社の敷地内に於いて）

◆第9分団　分団長　小野瀬 信行

前日の豪雨で水利の確保が心配されましたが、無事終了する事ができました。当日は初めて訓練の総指揮を行うことになり大変緊張し、色々なトラブルもあり改めて現場で指揮をとることの難しさや責任の重さを強く感じました。この経験を今後の消防団活動に活かせるよう、より一層の努力が必要と思いました。

地域の皆様も多数来場され、見学や訓練への参加などご協力を頂きましてありがとうございました。

消防団レクリエーション大会【グラウンドゴルフ】

７月２日にフォレスパ大子広域公園を会場に婦人防火クラブ、幼年消防クラブ（大子幼稚園）、消防団、消防本部合わせて１３０名の参加で実施されました。

◆丸塚婦人防火クラブ　会長　植木 時子

皆さんとの交流・対話を交えながら楽しいひと時が過ごせました。
これを機会に皆さんと協力し、地域防災活動に貢献していきたいと思います。

◆大子幼稚園園長　藤田 富夫

今回初めてレクリエーションに参加させていただき、関係者の方々と楽しい一時を過ごし、親交を深めることができました。幼稚園では町の防火パレード、出初め式等に参加し、幼少期から防火・防災の意識を高める活動に取り組んでいます。今後も皆様のご支援を受けながら活動を進めていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

◆大子幼稚園　佐藤 宏美

同じ組の方々が大変ユニークで、楽しく参加でき、ありがとうございました。スコアは微妙でしたが、まぐれのホールインワンは自分でもびっくりでした。

消防団幹部教育「第57期指導員養成科」に入校して

６月１０日・１１日、７月６日・７日計４日間にわたり茨城県立消防学校にて、訓練礼式・機器取扱い・ポンプ操法・安全管理・火災防ぎょ戦術・山林救助訓練・原子力防災対策等の内容で実施されました。

◆第6分団　分団長　栗原 正一

私は副総代を承り、全日程が完了するまで緊張感をもって遂行いたしました。
なかでも山林火災救助訓練は故郷大子町の急峻な男体山で行われ、当日は受講生４７人（年齢２５歳から６１歳）他学校長、教官等合計５４名体制で実施され、気温３０度超えのなか全員無事に下山でき、最後の受講生が戻って来たとき拍手が起こりました。わたしは大切な仲間が４６人増えた思いがしました。

しかし、この４日間ですべてが完了したのではなく、これからは、養成科で学んだことを団員の方々に伝えなければならないという強い思いが湧き起ってきました。まだまだ未熟ではありますが、指導員の名に恥じぬように頑張って行きたいと思います。

◆第2分団　分団長　木澤 浩史

この度、指導員養成科を受講してまいりました。「指導員」と聞くと消防操法の指導をする人と思われがちですが、一番の任務は団員の安全確保だと感じました。

災害現場や機械器具の取扱いには、多かれ少なかれ危険が潜んでいます。

災害現場や訓練に赴いても、活動が終われば家庭や職場に戻る、団員全員が安全で確実な活動が行えるよう、今回の課程で学んだことを伝えていければと思います。

消防・救急フェア2017

８月２７日　消防本部に於いて、救急の日・救急医療週間の活動の一環として町民の救急医療・防災に対する意識の高揚を図るために実施されました。

秋の全国火災予防運動は
11月9日から11月15日までの1週間です

■問合せ　消防本部　総務係　☎ 72-0119

アーティストの制作現場を公開する 7日間限定のオープンスタジオ

Meets KENPOKU
茨城県北芸術祭 2019に向けて

「meets KENPOKU」は、「KENPOKU に出会える」ことをコンセプトに、トーク、ワークショップ、交流会等、参加者との双方向的なコミュニケーションを図る様々なイベントです。

制作スタジオは築130年の歴史を誇る 旧上岡小学校

「例えば、誰もが日常的に目にしていながら鑑賞の対象として改めて眺める機会のなかった路上や外壁を題材にしたアートプロジェクト」
私達の身の回りにある、ありふれた路上の外壁。そこは美術館のような改まった作品の展示場所ではなく、ギャラリーやショーウィンドウでもない。それでも私達は時々、日常の風景の中からふとしたきっかけで何かに気付き、ものごとを考える瞬間がある。
この度は上原耕生が 2001年に廃校となった茨城県大子町にある旧上岡小学校をアートスタジオとして使用しながら、その創作現場を公開します。上岡スタジオで今回制作される作品は、作品そのものをあえて錆（さび）させることによって「無常の価値や時間」について考察します。完成した作品はその後常陸大子駅周辺商店街にある既存の外壁に展示される予定です。

（上）旧上岡小学校にてアート作品制作風景
（左下）作品プロポーザルイメージ（右下）取手アートプロジェクト「IN MY GARDEN」2014年 戸頭団地 phot 阿野太一

現代美術作家
上原 耕生
Uehara Kouo

1982 年沖縄生まれ。2010 年東京藝術大学大学院美術研究科修了。全国各地の野外展覧会に参加。美術館やギャラリーといった既成の場所や制度にとらわれない、日常の生活空間での制作活動や発表を行なっている。2011 年より大子町内にある袋田病院アトリエホロスの造形職員として勤務。

WORKSHOP

アーティスト＆地元中学生と一緒に現代アート作品をみんなで作り上げる3日間のワークショップを開催！

11 / 3(金)日 4(土)日 5(日)日
開催時間］12:00～16:00
4・5日のみ一般来場者参加可能

大子中学校の文芸部員が中心となり大型の現代美術作品を制作していきます。完成した作品は常陸大子駅周辺商店街のメインストリートに飾られる予定です！

様々な色や形の陶器の破片をコラージュして作品を作り上げます。（写真は過去の制作風景）

常磐自動車道
那珂ICより60分

STREET BUG
ストリートバグ

7日間開催
入場無料
11 / 3(金)日 4(土)日 5(日)日 11(土)日 12(日)日 18(土)日 19(日)日
Open 9:00
Close 16:00

展示会場　旧上岡小学校
〒319-3531
茨城県久慈郡大子町
大字上岡957-3
駐車場　敷地内有
問合せ先　大子町役場まちづくり課
0295-72-1131
（平日8:30-17:15）
E-mail:machi@town.daigo.lg.jp

Meets KENPOKU

茨城県北芸術祭 2019に向けて

「Meets KENPOKU」は，「KENPOKUに出会える」ことをコンセプトに，トーク，ワークショップ，交流会等，参加者との双方向的なコミュニケーションを図る様々なイベントです。

カーゴ・カルト

In KENPOKU

■展示概要■

動く家電やおもちゃを簡易的につなぎ合わせたドローイング装置群で構成されるインスタレーション《カーゴ・カルト》。その作品コンセプトや手法にのっとり、参加者がワークショップで即興的にドローイング装置を制作。それらの作品と共にアーティストのやんツーと石毛健太が、県北で収集した素材で新たな《カーゴ・カルト》を制作し展示します。

展示会期

2017年
11月23日（木）ー12月3日（日）
10：00-16：00　※11月27日（月）休館

展示会場

常陸太田市郷土資料館梅津会館
：常陸太田市西二町2186
旧コウワ　：常陸太田市東二町2231

【問合せ】茨城県北芸術祭実行委員会東京事務局
（エヌ・アンド・エー株式会社内）
《TEL》03-5545-3610　（平日10：00ー17：００）
《FAX》03-5545-3611　info@kenpoku-art.jp

カーゴ・カルトの展示に先立ち、県北６市町でワークショップを開催し、そこで作品を制作します。

見学自由

ワークショップ

大子町

11月11日（土）
旧上岡小学校講堂（上岡957-3）
１３：３０ー１５：３０（１３：００開場）

申込締切　11月3日（金）

【対　　象】　小学4年生以上から大人まで
【募集人数】　10人　※定員を超える場合は抽選
【参 加 費】　無料
【服　　装】　動きやすく、汚れても良い服装
【持 ち 物】　動く家電または.、電池などで動くおもちゃ
例）扇風機、ミシン、ラジコン

【申し込み方法】件名を「カーゴ・カルトワークショップ」とし、希望日、お名前、年齢（学年）、ご連絡先（住所、TEL、メールアドレス）をご記入のうえ、メールかFAXまたは参加フォームからお申し込みください。

参加フォーム	https://yang02.com/kenpoku2017/
メールアドレス	event@kenpoku-art.jp
FAX	03-5545-3611

第２回「知ったか現代アート大図鑑」

日　時：平成29年11月11日（土）
10:00～　2時間程度
会　場：旧上岡小学校
（大子町大字上岡957-3）
※敷地内駐車可
定　員：30人程度（中学生以上推奨）
※当日先着順。特に申込みは必要ありません。
参加費：無料
問合せ先：まちづくり課
TEL：72-1131
E-Mail：machi@town.daigo.lg.jp
主　催：大子町

知ったか美術史で、特にリクエストの多い「現代アート」についての集中講義。「インスタレーション？」「アートプロジェクト？」「コンセプチュアルアート？」よくわからないカタカナ用語をざっくりつまみながら、「ある」「する」「考える」の３つのワードを用いて、現代アートの動向や手法を大まかに分類し、それぞれの位置関係をなんとな～くつかみます。芸術祭を改めて見直すヒントになる視点があるかも。１限目を受けていない方でも楽しめる内容となっています。

※順次３限目・４限目を実施する予定です。

現代アートってなに？
知ったか現代アート大図鑑

２限目を担当する講師ＳＴＫーＶＲ（人型アンドロイド）

「知ったかアート大学」とは？

アーティスト佐藤悠による、大学の名を借りたアート講座です。アートについてよく分からない、なんだか難しそうという不安を、その歴史をザックリ説明することで解き明かし、アートを自分の力で楽しむ観点を広める事を目的としています。漫談や落語のような軽妙なトーク、受講者との交流と対話を交えながらの講義を受けることで、いつの間にやらアートについて「知ったかぶりに」なっている、そんな楽しい大学です。

佐藤 悠
知ったかアート大学
学長
1985年生まれ
東京藝術大学
先端芸術表現学科
博士課程修了
茨城県北芸術祭2016出品

一見何も無いところから、誰かが関わる事で表現が紡がれてゆく現場を作り出す。主な活動に，１枚の紙に絵を書きながらその場にいる全員で即興で物語を作る「いちまいばなし」，特筆すべき物が何も無さそうな僻地に赴き現地を半ば強引にリポートしてゆく「やけくそさんぽ」シリーズ等がある。取手・十日町・大子での知ったかアート大学の開催をはじめ，現在も各地で活動中。

■問合せ　まちづくり課　まちづくり担当　☎７２－１１３１

フォトだいご

奥久慈大子まつり

１０月１５日に、文化福祉会館「まいん」で奥久慈大子まつりが開催されました。

当日は雨が降る時間帯もありましたが、おいしい食べ物や、ストリートステージやホールでの演奏など、様々な催し物を前にたくさんのお客さんでにぎわいました。

第3回 うまいものグランプリ

コンニャクすいとん（奥久慈膳所ゆうゆう）

※「広報だいご」に掲載されている写真を希望の方は、総務課　☎７２－１１１４までご連絡ください。

発　行／大子町役場　総務課総務担当
〒319-3526　茨城県久慈郡大子町大字大子866番地
Tel／0295-72-1111(代)／0295-72-1114(直通)
Fax／0295-72-1167
E-mail／soumu@town.daigo.lg.jp
http://www.town.daigo.ibaraki.jp/

町の情報をアプリでお知らせ
iOS/Android 対応　大子町公式アプリ
App Store/Google play から
無料でダウンロードできます。
大子町　検索